

主任電気工事士等実務経験証明書

(1)～(3)のうち、
該当するものを
○で囲んでください。

- (1) 登録申請者(届出者)本人
- (2) 登録申請者(届出者)の役員であり、下記2のとおり、
- (3) 登録申請者(届出者)の従業員

電気工事に従事していることに相違ありません。

XXXX年 X 月 X 日

愛知県知事 殿

住 所 ○○市○○町○番地○○
○○ビル○-○号室

氏名 又は名称 株式会社○○電気

登録申請者
(届出者)

法人にあつては
代表者の氏名 代表取締役 ○○○○

電 話 番 号 XXX-XXX-XXXX

登録(届出)番号 愛知県 第 XXXXXX 号

※ 法人のときは、実印(登記している代表者印)を押印すること。
記

電気工事業法の番号です。
※建設業の許可番号ではありません。
※電気工事業法の登録(届出)がない場合、電気工事業法の規制の範囲内の電気工事を行えないため、実務経験を証明できません。

1 電 気 工 事 士	主任電気工事士の氏名	□□ □□
	生 年 月 日 ・ 年 齢	○○○○年 ○ 月 ○○ 日 ○○ 才
	現 住 所	□□市□□町□番地□□
	電気工事士免状の交付年月日	△△年 △ 月 △△ 日
	免 状 交 付 番 号	第 2 種 愛知県 第 XXXXXX 号

2 電気工事士が登録申請者(届出者)の行う電気工事に従事した職歴

所 属 名	期 間	業 務 の 内 容
株式会社○○電気 XX営業所 ○○ 担当	△△△△年 △ 月 △ 日 ~ □□□□年 □ 月 □ 日	※ 一般用電気工作物等の工事又は簡易電気 工事に係る実務経験の内容を記載すること。 (例) 一般住宅の屋内配線、 太陽光発電(50kw未満)の設置 等

証明者と一致

一般用電気工作物等(一般用電気工作物及び小規模事業用電気工作物)の工事又は簡易電気工事以外の内容は記載しないでください。

(記載注意)

- 1 この証明書は、被証明者1人につき作成すること。
 - 2 (1)、(2)、(3)については、該当するものに○で囲むこと。
 - 3 所属名は、○○営業所○○担当というように具体的に記入
 - 4 業務の内容は、○○施設の屋内配線工事の施工業務等を
なお、主任電気工事士の職歴のある者については、その旨を明記すること。
- ※ 業務の内容に簡易電気工事に係る実務経験を記載する場合は、「認定電気工事従事者認定証の写し」を提出すること。

主任電気工事士の職歴がある場合は、「主任電気工事士として勤務」と明記してください。